

都民講座

がんの 分子生物学 と 治療法開発 の動向



[日時]2022年 4/22 (金)14:30~16:00 [場所]ハイブリッド開催
(都医学研講堂・Zoomウェビナー)

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。
弊所ホームページ(<https://www.igakuken.or.jp/>)をご確認いただきますようお願いいたします。

がんの分子生物学と治療法開発の動向

東京医科大学 医学総合研究所 教授 中村 卓郎

がんは日本人の2人に1人が罹患する病気です。

近年、治療法の改善により死亡率は減少しているものの、2020年には37万人余りの方ががんにより亡くなられています。また、治療成績はがんの種類によって大きく異なり、がんの制圧にはまだ多くの課題が残されています。また、がんを克服するためには、がんの特性を正しく理解することが必要です。

本講演では、がんの発生の仕組みを最新の情報を基に紹介し、がんとはどういうものか、またどのような多様性があるか、について分かりやすく説明します。

そして、がんの標準的な治療を紹介するとともに、ゲノム医療や免疫療法といった先端医療の現状についてもお話する予定です。

幹細胞を利用した新しいがん免疫療法の探索と創薬

東京都医学総合研究所 幹細胞プロジェクトリーダー 原 孝彦

免疫チェックポイント阻害薬オプジーボやCAR-T製剤キムリアの登場によって、難治性がん患者の命を救える時代が到来しました。

しかし、免疫療法が効かない悪性のがんや白血病に苦しむ患者は依然として多数いらっしゃいます。

私たちは、がん免疫力を増強する物質、ヒトiPS細胞から免疫担当細胞を作り出す技術、白血病治療薬の候補物質の開発研究を通じて、新しいがん・白血病治療法の開発に挑戦しています。

私たちの研究戦略とこれまでの成果をわかりやすく紹介したいと思います。

申込方法

【対面式(都医学研講堂):40名】 ※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。

(メールの場合)

件名に「第1回都民講座(対面式希望)」、本文に「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」2名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号(日中のご連絡先)」を入力の上、
tomin@igakuken.or.jp
までお申し込みください。

(往復ハガキの場合)

「第1回都民講座申込(対面式希望)」と明記の上、「住所」「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」2名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号」ご記入いただき、
〒156-8606 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 普及広報係 宛
までお申し込みください。

【Zoomウェビナー:500名】

https://zoom.us/webinar/register/WN_C9tF_eVnQdiF1BY1Duf0xA

登録後、確認メールが自動送信されます。確認メールには視聴用URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。

※ 確認メールが届かない場合は、お手数ですが下記の問合せ先までお問い合わせください。

※ お申し込み1件につき、1つの端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)をご使用ください。

※ Zoomが使用できる端末は各自でご用意ください。

アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。



申込締切

2022年4月18日(月)